

幅広い読者層に深く長く
愛され続けているコミック「3月のライオン」
新房昭之の監督によるTVアニメも人気を呼んでいる。
そしてコミック連載10年を迎える2017年、
世界から新作を待ち望まれる大友啓史監督による
実写映画化が実現した。
将棋のプロ棋士・桐山零と彼をめぐる人々が、
愛を求めて、迷いためらい、ひるみながらも、
それぞれの闘いへと突き進む。
それは、まさに変わりゆく今の日本で、
不安と期待を抱く私たち自身の姿。
原作は現在も連載中。
そのため映画は誰も知らない最終章にたどり着く
羽海野チカが考えていた結末を受け取り、
大友監督が紡ぎ出したラストとは――？

すべての人の魂が共感・共鳴する感動作！

エグゼクティブプロデューサー：豊島雅郎 上田太地 友田 亮 プロデューサー：谷島正之 竹内文恵 守屋圭一郎
撮影：山本英夫（J.S.C.） 照明：小野 晃 録音：湯船房雄 美術：古積弘二 装飾：渡辺大智 VFXスーパーバイザー：小坂一順 編集：早野 亮
DIプロデューサー・カラーグレーダー：豊藤雅二 音響効果：大河原 将 ミュージックエディター：石井和之
衣裳デザイン・キャラクターデザイン：澤田石和寛 ヘアメイクデザイン・ヘアアーティスト：ShinYa 将棋監修：先崎 学 キャスティング：飯田美保
スクリプター：松澤一美 助監督：長野晋也 制作担当：下村和也 スチール：菊池 修 宣伝プロデューサー：櫻庭恵介 ラインプロデューサー：梅本竜矢
協力：公益社団法人日本将棋連盟 製作：「3月のライオン」製作委員会（アスミック・エース、東宝、白泉社、アミューズ、アニプレックス、朝日新聞社、
KDDI、電通、ロケット、毎日新聞社、GYAO、Hulu、ジェイアール東日本企画） 制作プロダクション：アスミック・エース、ROBOT
配給：東宝・アスミック・エース ©2017 映画「3月のライオン」製作委員会 3lion-movie.com

〔原作コミック〕1〜12巻 発売中（羽海野チカ／白泉社刊・ヤングアニマル連載） 〔テレビアニメ〕毎週土曜に放送中

愛することを知った零の闘いの行方は？
今、全世界・未知のラストへ

闘う、愛したい、生きる。

17歳の将棋のプロ棋士・桐山零と、

彼をめぐる人々の終わりになき冒険の物語。

3月のライオン

大友啓史 監督最新作
神木隆之介 有村架純 倉科カナ 染谷将太 清原果耶
佐々木蔵之介 加瀬 亮
中村倫也 尾上寛之 奥野瑛太 甲本雅裕 新津ちせ 板谷由夏
伊藤英明 豊川悦司
前田 吟 高橋一生 岩松 了 斉木しげる
原作：羽海野チカ「3月のライオン」(白泉社刊・ヤングアニマル連載) 脚本：松下智子 渡部亮平 大友啓史 音楽：菅野祐悟
前編主題歌：ぼくのりりっくのぼうよみ「Be Noble」(ユニバーサル)
後編主題歌：藤原さくら「春の歌」(スピードスターレコーズ)



恐るべき才能たち――
闘いの前編と愛の後編を
2人の若きアーティストが競演！



研ぎ澄まされた「リリック」で、
主人公の孤独な心を歌う！
前編
主題歌
ぼくのりりっくのぼうよみ
「Be Noble」
(ユニバーサル)



スピッツの永遠の名曲を
天性のスモーキーヴォイスでカバー！
後編
主題歌
藤原さくら
「春の歌」
(スピードスターレコーズ)

前編 3.18 後編 4.22
2部作連続ROADSHOW

劇場内での映画の
撮影・録音は犯罪です。
映画館での情報提供は
www.eigakan.org
0120-550098

前編 3.18 後編 4.22 2部作連続
ROADSHOW



第4回マンガ大賞2011
第35回講談社漫画賞
第18回手塚治虫文化賞マンガ大賞
国民的人気コミック
「3月のライオン」
運命の
実写映画化!

何もなかった。

しかし彼には、
家も家族も居場所も

若き天才ともてはやされる
17歳の将棋のプロ棋士、桐山零。

原作：羽海野チカ × 監督：大友啓史 × 主演：神木隆之介
「ハチミツとクローバー」 「るるる」シリーズ 「君の名は」

親子、兄弟姉妹、友達、師弟——人と人を結ぶ愛を求めて 魂がぶつかり合う感動のエンタテインメント〈2部作〉!



中学生でプロ棋士としてデビューした桐山零は、東京の下町にひとりで暮らしている。幼い頃に交通事故で家族を失い、父の友人である棋士の幸田に引き取られたが、自分のせいで幸田家に亀裂が入り、家を出るしかなかったからだ。深い孤独を抱えてすがりつくように将棋を指し続けていたある日、零は近隣の町に住む川本家の3姉妹と出会い、彼女たちとのにぎやかな食卓に居場所を見出していく。温かな支えを胸に、闘いへと飛び込む零。若手NO.1を決める新人戦、最高峰を決める獅子王戦——それは、様々な人生を背負った棋士たちが、頭脳と肉体と精神のすべてを賭ける壮絶な闘いだった。

ところが、ある事件が川本家を襲い、さらに3姉妹を捨てた父親が現れ、耳を疑う要求を突き付ける。一方、幸田家も子供たちが父に激しく反発し、崩壊へと向かっていく。大切な人たちを守るため、強くなるしかない——新たな決意のもと獅子王戦トーナメントに挑む零。トップには、将棋の神の子と恐れられる宗谷名人が待ち受けていた——。

豪華キャストで、全員・全編クライマックス!

3月はライオンのように荒々しい気候で始まり、子羊のように穏やかに終わる—— (春の訪れを表す英国のことわざ)

 桐山零(神木隆之介) 高校生のプロ棋士。中学生でプロになった史上5人目の天才として期待される。	 あかり(倉科カナ) 長女。父が他の女の人と出て行き、母が亡くなった後、一家を支える。	 ひなた(清原果耶) 次女。思いやりに溢れ、どんな時も正義を貫く芯の強い中学生。	 モモ(新津ちせ) 三女。天真爛漫で、発想がユニークな4歳児。零のことが大好き。	 相米二(前田吟) 祖父。和菓子屋「三日月堂」の主。普気貫の人情家。	 美咲(飯谷由夏) 3姉妹の頼りになるおば。あかりが勤めるバーの経営者。	 碓近(豊川悦司) 父。零の育ての親。自分子供たちにはプロ棋士の道を諦めさせる。	 香子(有村架純) 長女。義弟の零に愛情半ばの感情をぶつける。後藤と微妙な関係。	 島田開(佐々木蔵之介) 努力を絵に描いたような八段・A級。出身地・山形県を大切にしている。	 二海堂晴信(染谷将太) ライバルの零に勝って新人王になると宣言。実は難病を抱えている。	 宗谷冬司(加瀬亮) 史上最年少で名人になり、7大タイトルを独占した天才。ある秘密を抱えている。	 後藤正宗(伊藤英明) 迫力の存在感で周囲を威圧する強面の九段・A級。入院中の妻がいる。	 林田高志(高橋一生) 零の担任。教師らしくない本音トークで、友達のない零を励ます。
---	--	---	---	--	---	---	---	---	---	---	---	---